

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 四国財務局長

【提出日】 平成29年7月14日

【四半期会計期間】 第38期第2四半期(自平成29年3月21日 至平成29年6月20日)

【会社名】 株式会社K G情報

【英訳名】 KG Intelligence CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 益田 武美

【本店の所在の場所】 香川県高松市今里町二丁目2番地10
(同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は下記の場所で行っております。)

【電話番号】 087(834)3821

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 三上 芳久

【最寄りの連絡場所】 岡山市北区辰巳20番地の113

【電話番号】 086(241)5522

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 三上 芳久

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第37期 第2四半期 連結累計期間	第38期 第2四半期 連結累計期間	第37期
会計期間		自平成27年12月21日 至平成28年6月20日	自平成28年12月21日 至平成29年6月20日	自平成27年12月21日 至平成28年12月20日
営業収益	(千円)	2,008,674	1,811,014	3,932,414
経常利益	(千円)	231,415	162,556	428,067
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(千円)	148,511	151,328	270,029
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	100,085	147,684	259,554
純資産額	(千円)	7,197,150	7,363,982	7,282,841
総資産額	(千円)	8,449,948	8,585,482	8,544,420
1株当たり四半期(当期) 純利益	(円)	20.53	20.92	37.33
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	(円)			
自己資本比率	(%)	85.2	85.8	85.2
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	204,981	83,232	415,221
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	5,020	81,161	11,200
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	66,708	66,604	140,555
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	5,208,561	5,436,562	5,338,773

回次		第37期 第2四半期 連結会計期間	第38期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自平成28年3月21日 至平成28年6月20日	自平成29年3月21日 至平成29年6月20日
1株当たり四半期純利益	(円)	12.22	13.51

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 3 営業収益には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費者マインドの改善などを背景に個人消費が増加するなど景気は緩やかな回復がみられるものの、大手企業の平均賃金の伸び悩み、また海外では、北朝鮮・中東情勢の地政学的リスクや欧州・米国の政治動向リスクなど、その先行きは不透明な状況にあります。

このような中、当社グループは各分野において取り扱う情報コンテンツの見直しや拡大、情報提供方法の変更・追加及び新規エリアへの進出等の取り組みを行いました。また、会社機関の改編や組織の見直し等を実施し、経営判断の迅速化並びに合理化を進めると同時に、保有資産の効率化を図る目的で、投資有価証券の一部を売却いたしました。この結果、住宅関連情報における家づくり相談、紹介サービスやプライダル関連情報に係るリゾートフォトウェディングサービスの成長等がありました。しかしながら、衰退市場の中にあるクーポン関連情報の減収や求人関連情報の売上の落ち込み等により、営業収益は18億1千1百万円（前年同期比9.8%減）となり、営業利益は1億5千万円（前年同期比31.9%減）、経常利益は1億6千2百万円（前年同期比29.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益の計上により、1億5千1百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

なお、当社グループにおける報告セグメントは情報関連事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載は省略しております。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間の総資産は前連結会計年度から4千1百万円増加し、85億8千5百万円となりました。流動資産は前連結会計年度から8千2百万円増加し、58億5千5百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加9千7百万円及び受取手形及び売掛金の減少1千6百万円等によるものであります。固定資産は前連結会計年度から4千1百万円減少し、27億2千9百万円となりました。これは主に、投資その他の資産その他の減少2千9百万円、建物及び構築物の減少9百万円及び機械装置及び運搬具の減少1千3百万円並びに有形固定資産その他の増加1千5百万円等によるものであります。

負債総額は前連結会計年度から4千万円減少し、12億2千1百万円となりました。流動負債は前連結会計年度から5千2百万円減少し、8億7千2百万円となりました。これは主に、未払金の減少8千4百万円、買掛金の減少1千3百万円及び賞与引当金の増加2千5百万円並びにその他の増加2千万円等によるものであります。固定負債は前連結会計年度から1千2百万円増加し、3億4千9百万円となりました。これは主にその他の増加1千万円等によるものであります。

純資産は前連結会計年度から8千1百万円増加し、73億6千3百万円となり、この結果、自己資本比率は85.8%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間は、下記の理由により、現金及び現金同等物の四半期末残高は前連結会計年度から9千7百万円増加し、54億3千6百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローにより増加した資金は、8千3百万円（前年同四半期は2億4百万円の増加）となりました。これは税金等調整前四半期純利益2億2千8百万円に非資金損益項目である減価償却費3千8百万円及び賞与引当金の増加額2千5百万円、売上債権の減少額1千3百万円等による資金増加並びに投資有価証券売却益6千6百万円、その他の流動負債の減少額7千3百万円及び法人税等の支払額7千2百万円等の資金減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローにより増加した資金は、8千1百万円（前年同四半期は5百万円の減少）となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入6千9百万円及び差入保証金の回収による収入2千3百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローにより減少した資金は、6千6百万円（前年同四半期は6千6百万円の減少）となりました。これは配当金の支払額6千6百万円によるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	29,548,800
計	29,548,800

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成29年6月20日)	提出日現在発行数(株) (平成29年7月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	7,398,000	7,398,000	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります
計	7,398,000	7,398,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成29年6月20日		7,398,000		1,010,036		983,604

(6) 【大株主の状況】

平成29年6月20日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社OHANA	岡山県赤磐市桜が丘西7 20 2	3,351	45.29
株式会社百十四銀行	香川県高松市亀井町5 1	261	3.53
益田 武美	岡山県赤磐市	221	2.99
須田 幸正	岡山市北区	220	2.98
K G社員持株会	岡山市北区辰巳20 113	204	2.75
株式会社K G情報	香川県高松市今里町2 2 10	164	2.23
株式会社香川銀行	香川県高松市亀井町7 9	130	1.76
株式会社中国銀行	岡山市北区丸の内1 15 20	125	1.69
株式会社伊予銀行	愛媛県松山市南堀端町1	106	1.44
天井 次夫	東京都荒川区	106	1.43
計		4,893	66.14

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成29年6月20日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 (自己保有株式) 164,900		
完全議決権株式(その他)	普通株式 7,231,200	72,312	
単元未満株式	普通株式 1,900		
発行済株式総数	7,398,000		
総株主の議決権		72,312	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社保有の自己株式 76株が含まれております。

【自己株式等】

平成29年6月20日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社K G情報	香川県高松市今里町二丁目2-10	164,900		164,900	2.23
計		164,900		164,900	2.23

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成29年3月21日から平成29年6月20日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年12月21日から平成29年6月20日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,338,773	5,436,562
受取手形及び売掛金	405,994	389,772
製品	1,466	2,861
仕掛品	622	591
原材料及び貯蔵品	9,359	10,127
その他	18,909	17,904
貸倒引当金	2,271	2,199
流動資産合計	5,772,853	5,855,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	631,560	621,869
機械装置及び運搬具（純額）	125,904	112,203
土地	1,601,238	1,601,238
その他（純額）	13,926	28,972
有形固定資産合計	2,372,630	2,364,283
無形固定資産		
その他	32,072	31,325
無形固定資産合計	32,072	31,325
投資その他の資産		
その他（純額）	367,901	338,074
貸倒引当金	1,037	3,822
投資その他の資産合計	366,863	334,251
固定資産合計	2,771,566	2,729,861
資産合計	8,544,420	8,585,482

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	97,014	83,665
未払金	393,870	309,509
未払法人税等	75,551	84,832
前受金	318,043	308,308
賞与引当金	1,335	26,381
その他	39,162	59,474
流動負債合計	924,977	872,172
固定負債		
役員退職慰労引当金	210,101	209,351
退職給付に係る負債	63,971	65,339
資産除去債務	35,198	36,953
その他	27,329	37,683
固定負債合計	336,600	349,327
負債合計	1,261,578	1,221,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,010,036	1,010,036
資本剰余金	983,705	983,705
利益剰余金	5,260,689	5,345,474
自己株式	76,761	76,761
株主資本合計	7,177,669	7,262,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,172	101,527
その他の包括利益累計額合計	105,172	101,527
純資産合計	7,282,841	7,363,982
負債純資産合計	8,544,420	8,585,482

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
営業収益	2,008,674	1,811,014
営業原価	1,533,317	1,407,987
営業総利益	475,356	403,026
販売費及び一般管理費	1 254,953	1 252,932
営業利益	220,403	150,094
営業外収益		
受取利息	1,788	643
受取配当金	960	1,200
不動産賃貸料	4,421	3,376
前受金期間経過収入	1,852	4,333
その他	6,368	5,951
営業外収益合計	15,389	15,505
営業外費用		
不動産賃貸費用	2,463	1,307
リース解約損	81	907
その他	1,833	827
営業外費用合計	4,377	3,043
経常利益	231,415	162,556
特別利益		
投資有価証券売却益	-	66,062
特別利益合計	-	66,062
税金等調整前四半期純利益	231,415	228,619
法人税等	82,903	77,290
四半期純利益	148,511	151,328
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,511	151,328

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
四半期純利益	148,511	151,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,425	3,644
その他の包括利益合計	48,425	3,644
四半期包括利益	100,085	147,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,085	147,684
非支配株主に係る四半期包括利益		

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	231,415	228,619
減価償却費	47,517	38,910
賞与引当金の増減額(は減少)	30,945	25,046
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	1,509	1,367
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)		750
貸倒引当金の増減額(は減少)	347	2,713
受取利息及び受取配当金	2,748	1,843
投資有価証券売却損益(は益)		66,062
補助金収入	2,808	1,882
売上債権の増減額(は増加)	66,898	13,435
たな卸資産の増減額(は増加)	1,305	2,131
その他の流動資産の増減額(は増加)	3,304	676
仕入債務の増減額(は減少)	15,294	13,348
その他の流動負債の増減額(は減少)	71,242	73,499
その他	1,346	2,223
小計	289,190	153,475
利息及び配当金の受取額	3,006	1,871
法人税等の支払額	87,214	72,114
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,981	83,232
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,678	8,604
有形固定資産の売却による収入		300
無形固定資産の取得による支出	8,816	4,155
投資有価証券の売却による収入		69,038
差入保証金の差入による支出	771	80
差入保証金の回収による収入	3,817	23,579
補助金の受取による収入	2,808	1,882
その他	381	798
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,020	81,161
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	66,708	66,604
財務活動によるキャッシュ・フロー	66,708	66,604
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	133,252	97,789
現金及び現金同等物の期首残高	5,075,308	5,338,773
現金及び現金同等物の四半期末残高	1 5,208,561	1 5,436,562

【注記事項】

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至 平成29年6月20日)	
税金費用の計算	税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至 平成29年6月20日)	
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。	

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費の主なもの

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
役員報酬	110,862千円	104,880千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
現金及び預金勘定	5,208,561千円	5,436,562千円
現金及び現金同等物	5,208,561	5,436,562

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年12月21日 至 平成28年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年3月15日 定時株主総会	普通株式	66,543	9.20	平成27年12月20日	平成28年3月16日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額 9.20円には、創立35周年記念配当 5.00円を含んでおります。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年7月7日 取締役会	普通株式	73,776	10.20	平成28年6月20日	平成28年8月15日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額 10.20円には、印刷工場竣工10周年記念配当 5.00円を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年12月21日 至 平成29年6月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年3月10日 定時株主総会	普通株式	66,543	9.20	平成28年12月20日	平成29年3月13日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額 9.20円には、印刷工場竣工10周年記念配当 5.00円を含んでおります。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年7月6日 取締役会	普通株式	138,150	19.10	平成29年6月20日	平成29年8月15日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額 19.10円には、「総合求人情報誌 ARPA」創刊30周年記念配当 15.00円を含んでおります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)

当社グループにおける報告セグメントは情報関連事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載は省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月21日 至平成29年6月20日)
(1) 1株当たり四半期純利益	20円53銭	20円92銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	148,511	151,328
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	148,511	151,328
普通株式の期中平均株式数(株)	7,233,024	7,233,024

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

平成29年7月6日開催の取締役会において、当期中間配当に関し次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額・・・138,150千円

(ロ) 1株当たりの金額・・・19.10円

(ハ) 支払請求権の効力発生日及び支払開始日・・・平成29年8月15日

(注) 1 平成29年6月20日現在の株主名簿に記載された株主に対し、支払いを行います。

2 1株当たりの金額には、「総合求人情報誌 ARPA」創刊30周年記念配当15.00円を含んでおります。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年7月11日

株式会社K G情報

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 三宅 昇 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 藤井 秀 吏 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社K G情報の平成28年12月21日から平成29年12月20日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成29年3月21日から平成29年6月20日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成28年12月21日から平成29年6月20日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社K G情報及び連結子会社の平成29年6月20日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。